

生活に影響はありません 304カ所で放射線量を測定

福島第一原子力発電所の事故以来、目に見えない放射線の影響などに不安を感じる人も少なくありません。本市ではそんな不安を解消するため、市内の小中学校や保育所、公園などの304カ所の空間放射線量を測定しています。6月22日から7月8日までの測定結果は、国が示す基準値を大幅に下回っています。

問い合わせは 環境政策課 ☎8988-6294



シンチレーション式サーベイメータ

■大気中の測定結果

市内の小中学校や保育園、公園などの304カ所で、シンチレーション式サーベイメータという持ち運びができる測定器を使用して各地表面と地表面から50センチ、1メートルにおける大気中の各放射線量を測定しました(表1のとおり)。

国は、子どもたちの放射線を受ける量を減らすため暫定的な基準を設けています。毎時3.8マイクロシーベルト以下であれば、学校などでの屋外活動が制限されることはなく、通常どおりに活動するこ

とができます。また、さらなる安心確保のため毎時1.0マイクロシーベルトという基準もあります。市内の各所とも、これらの基準を大幅に下回っている数値(図1のとおり)ですので、通常の生活に影響はありません。

■日常生活と放射線

わたしたちの体は、常に大地や宇宙などから出ている放射線を受けています。放射線を受ける量は、世界平均で1人当たり年間2,400マイクロシーベルト。また、CTスキャンなどでも放射線を受け

図1 本市の放射線量と国が示す基準との比較

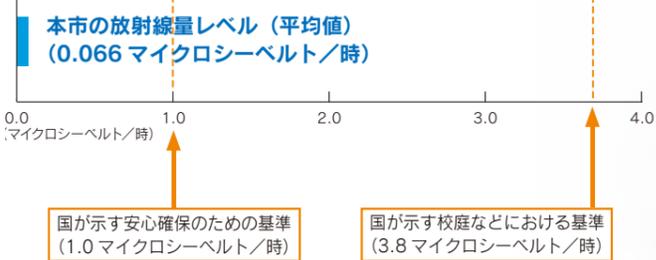


表1 市内各地の放射線量測定結果 (抜粋)

(単位: マイクロシーベルト/時)

測定場所	町名	測定結果		
		地表	50 cm	1 m
敷島公園ばら園	敷島町	0.088	0.071	0.071
るなばあく	大手町三丁目	0.074	0.060	0.056
朝倉児童館	朝倉町	0.082	0.075	0.071
七中	宮地町	0.045	0.036	0.041
嶺公園	嶺町	0.096	0.081	0.072
荻窪公園	荻窪町	0.066	0.064	0.057
箱田中	前箱田町	0.051	0.052	0.051
明神東公園	元総社町一丁目	0.073	0.068	0.067
総社小	総社町総社	0.090	0.083	0.076
市立前橋高	上細井町	0.079	0.070	0.069
清里方面運動場	青梨子町	0.080	0.081	0.094
大島公園	天川大島町	0.059	0.052	0.050
前橋総合運動公園	荒口町	0.062	0.053	0.049
大胡中	堀越町	0.076	0.072	0.071
宮城総合運動場	鼻毛石町	0.046	0.046	0.045
粕川児童館	粕川町込皆戸	0.104	0.092	0.082
富士見中	富士見町田島	0.099	0.091	0.097
赤城少年自然の家	富士見町赤城山	0.159	0.134	0.139
六供清掃工場南	六供町	0.073	0.062	0.051
亀泉清掃工場北	亀泉町	0.067	0.067	0.064
大胡クリーンステーション北	堀越町	0.082	0.068	0.056
水質浄化センター東	六供町	0.073	0.062	0.061
工科大グラウンド	上佐鳥町	0.066	0.066	0.065
大利根中央公園	大利根町	0.036	0.035	0.037

測定日=6月22日~7月8日

測定結果をもとに冷静な対応を

Interview

県立県民健康科学大 杉野 雅人 講師



放射線には宇宙線や大地放射線、食べ物に含まれる放射性物質からの放射線などさまざまなものがあります。広い意味では紫外線や赤外線などもその一種なので、放射線とは普段の生活の中で常に受けているものなのです。少ない量の放射線では、体内のDNAの修復機能などにより人体への影響はありません。

前橋市内の放射線量測定では、平均値は毎時0.066マイクロシーベルトですが、これは福島第一原子力発電所の事故が起きる前から測定されたことがある数値と同程度です。わたしは以前から測定していましたが、数値が高いところでも市内の建物内で測定されていた数値と同程度なので特に気にする必要はありません。地域によって数値にばらつきがありますが、大切なのは、測定された数値が許容範囲内であるかということです。

また、最近では個人でもさまざまな測定器が購入できますが、専門知識がない中での測定はかえって風評や誤った情報につながってしまいます。風評や情報に振り回されないよう、一人一人が冷静に対応することが大切です。

ています。これらから受ける放射線量では、人体に影響はありません(図2のとおり)。

■その他の測定結果
本市では、大気中の放射線量測定の他に、給食食材や水道水、プールの水における放射性物質の測定も行いました。いずれも通常の生活に影響のある数値は検出されていません。安心して利用してください。

また、六供清掃工場、亀泉清掃工場、大胡クリーン

センターでは周辺の放射線測定のために、焼却灰などに含まれる放射性物質を測定しました。その結果は国が示す一般廃棄物最終処分場に埋め立てできる1キロ当たりの基準値8,000ベクレルを下回る数値でした。

■今後も測定を続けます
市内304カ所の放射線量測定などの結果は、本市ホームページで公開しています。今後も各測定を続け、随時お知らせしていきます。

シーベルトとベクレルって何?

シーベルトとは、放射線による人体への影響の程度を表す単位。ベクレルとは、放射性物質が放射線を出す能力を表す単位です。

図2 日常生活で受ける放射線

